

## 北陸エリア 福井大学生協による富山大学生協 新入生サポートセンター訪問

### 概要

日程：2023年3月17日  
場所：富山大学生協食堂1階

### 参加者

福井大学生(4)、職員(1)  
富山大学生(8)、職員(2)  
計2会員15名



## 01 昨年度に続き 2回目の開催

### 世代が変わっても繋がり続ける

昨年度に続き、2回目のサポートセンター訪問が行われました。福井大学生協新入生サポートセンター担当者が、富山大学生協新入生サポートセンターに訪問しました。昨年度と企画担当者は変わっていますが、今年の訪問も盛り上がりを見せていました。※サポートセンターの概要については以前の発信をご覧ください。



[ 新学期 ]

## 02 職員・学生が連携する 新学期

### 職員・学生が積極的に意見交換

学生の企画担当者同士の交流はもちろん、大学を超えて、職員と学生が積極的に交流している姿が見られました。当日は企画担当者のみならず、4年生のベテランサポーターと1年生サポーターとの交流も見る事ができ、お互いの大学生協にとってとても有意義な時間でした。

新学期テーマその②

### 「学生・職員・学校が協力する新学期活動」



現状・課題：学生組織と職員はそれぞれ異なる強みを持っています。会員生協として、新入生・保護者に最高の価値を提供するにはお互いの「強み」を知り、動くことが大切です。また、学校本部との関係性も良好な状態を継続することが求められています。

テーマの意図：新学期活動の中で、学生組織・職員は、それぞれの主張や強みを理解したうえで、協力しながら新入生・保護者に対してより高い価値を提供しましょう。また、他団体の関わりにおいては新学期活動を起点に関係性を作り、今後の活動に役立てましょう。

具体的な行動提案(こんなことをしてみよう～)：

- 学生と職員で協力しよう！
- ・職員と学生のコンスタントな連絡
- ・新学期活動後の反省は、職員と学生で行う
- ・職員会議・理事会上で学生もオブザーバー等で積極的に参加する
- ・職員も学生委員会のみが行う新学期活動を顔を出す
- ...

- 生協と学校で協力しよう！
- ・学校が生協に課す規制は必ず守る
- ・履修相談や学校施設に関する新学期活動の場合は、学校と密に連携を取る
- ・大学生協の新学期活動を大学ホームページに掲載してもらう
- ...

## 03 同じ企画名でも それぞれの価値

### 学生同士の感想交流

学生同士の感想交流では、互いの会員での取り組みに関心している様子が見られ、「〇〇大すごいなー」という感想が双方から出ていました。全く同じ名前の企画でも、大切にしたいこと・そのために取り組んでいることを教訓化し、自大学に取り入れるという姿勢が見られました。



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[ K's NEWS ]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [羽根裕太郎]  
Hane.Yutaro@univ.coop

